

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
 重点的取組 2 心と体の健康づくりを支援する

担当課名	福祉保健部 健康推進課		
予算科目目	会計	23	介護保険特別会計
	款	03	地域支援事業費
	項	01	介護予防事業費
目	目	02	一次予防事業費

事業名	一次予防事業(健康はつかいち21事業)	事業開始年度	平成 20 年度
	(健康はつかいち21推進事業、ウォーキング推進事業、健康づくり普及啓発)	根拠法令 条例 個別計画等	健康増進法 廿日市市健康増進計画(健康はつかいち21)

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	65歳以上の市民	市民がウォーキングや健康まつりに参加することで、自らの健康づくりの意識を高め、健やかでこころ豊かに生活できるようになる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	健康はつかいち21推進協議会	健康はつかいち21推進協議会へ委託及び補助することで、地域に密着した事業を円滑に実施し、市は事務局として指導及び運営補助を行う。

3 平成 25 年度 予算 (事業の内容・コスト情報・目標到達見込)

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康はつかいち21推進事業 健康はつかいち21推進部会(5地域会で全13部会)や課題別領域委員会(運動、食生活、歯・たばこ、こころ、啓発)を中心に関係団体と連携をとりながら、交流ウォーキング、食育に関する料理教室(親子料理教室、みそ作り教室、等)、こころの講演会、禁煙普及啓発(禁煙デーの街頭PR)等を実施する。 健康づくり普及啓発(イベント事業) 健康づくりを普及啓発するために、廿日市地域で「歯の何でも相談日」「あいプラザまつり」を、大野地域で「健康を守るつどい」を実施する。内容は、健康相談、骨密度測定、歯科検診、体力測定、ウォーキング、肺年齢チェックなど。 平成25年度 目標値：来場者延人数5,500人(平成23年度実績5,072人、平成24年度実績4,092人) また、地域全体を上げての啓発として、市民ウォーキング大会を開催する。 平成25年度目標値：市民ウォーキング大会延参加人数900人(平成23年度実績695人) ウォーキングの推進 市民が主体的に各地区で交流ウォーキング(年20回程度)や市民ウォーキング大会(年1回)を開催できるようにウォーキングリーダーの育成を行う。(ウォーキングリーダー養成講座修了者149人) 平成25年度 目標値：交流ウォーキング等参加者数1,000人(平成23年度実績989人) 事業費関連 【歳入】 地域支援事業交付金(国) 175 千円 0.25 地域支援事業交付金(県) 87 千円 0.125 【歳出】 健康はつかいち21推進協議会補助金 500 千円 (外に500千円を国民健康保健特別会計で計上) 歯のなんでも相談日委託料 200 千円 (外に200千円を国民健康保健特別会計で計上)
------	--

コスト情報(円)	項目		平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算	備考
	財源内訳	直接事業費 A	700,000	700,000	700,000	
		国庫支出金	175,000	175,000	175,000	
		県支出金	87,000	87,000	87,000	
		借入金(市債)				
		その他(使用料など)	350,000	350,000	350,000	
	市(市税など)	88,000	88,000	88,000		
		人件費(按分) B	1.00 人 8,849,000	1.00 人 8,857,000	1.00 人 8,752,000	
		総事業費(A+B)	9,549,000	9,557,000	9,452,000	
	ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,353 人	118,353 人	118,000 人	
② 市民1人当たり		81	81	80		

到達目標	活動及び成果指標	単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
	活動	ウォーキング等参加延数	人	1,684	2,000	2,000	健康はつかいち21を評価する 平成24年度に再検討する
		健康はつかいち21事業参加延数	人	2,401	3,000	3,000	
	成果	健康意識の向上	%	—	—	75	
	運動習慣のある人を増やす	%	—	—	男40 女37		